**JSGO会員の皆様へ**

**「IFCPC 認定コルポスコピスト　trainer 育成コース」に関するアンケート調査のお願い**

拝啓　秋冷の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
日本婦人科腫瘍学会（JSGO）では、2025年7月に開催される学術総会において、国際子宮頸部病理・コルポスコピー連合（IFCPC）主催の**Trainer育成コース**を予定しています。このコースは、日本国内でIFCPC認定のコルポスコピストの教育に関するTrainerを育成するための重要な一歩です。

**1. アンケート調査の目的**

本調査では、2025年7月16日に予定されているTrainer育成コースに関し、**応募者多数の場合には2回目のコースを翌日に開催する必要があるかどうか**を判断するため、JSGO会員の皆様のご意向をお伺いします。IFCPCの要望により、**コースの定員は20-25名程度**と限られており、応募状況次第で2回目のコース開催（7月17日）を検討する必要があります。

**2. Trainer資格の要件**

Trainer資格を取得するためには、以下の要件を満たす必要があります。

1. **個人の年間症例数**：
   * 2024年提出のHSIL（生検を伴うCIN2,CIN3）の最低症例数は年間**20**例です（TrainerおよびTrainee１名担当分）。施設内のTraineeが一人増えるたびに症例数は年間**１０**例の上乗せが必要です。現在のところ、2024年の応募者が多数の場合には申告症例数が多い応募者を優先します。ヨーロッパコルポスコピー連合ではコルポスコピストの質の維持のために、年間**50例以上のHSILおよび50例以上のLSIL新規患者**を診療していることが推奨されています。これは、技術維持に必要な最低限の症例数です。症例数に関しては応募人数に応じて勘案したいと思います。ただし、**応募人数多数の場合には症例数の多い応募者が優先されますし、全国均てん化も考慮します。**
2. **施設基準**：
   * 個人の症例数に加え、**施設としてもこれを上回る症例数**を有し、Traineeに十分な患者を割り当てることができる施設である必要があります。これにより、TrainerがTraineeを指導し、将来的に新たなTrainerを育成できる環境が求められます。施設設備基準に関しては別途申告を行い承認を受ける必要があります。（別紙参照）
3. **個人要件**：
   * IFCPCの**e-learningコースを修了**すること（無料）。教材は日本語版が提供される見込みです。
   * **Trainer育成コース**を受講すること（2025年7月16日に３時間で開催予定ですが、人数多数の場合には7月17日にも追加開催予定）。Trainer 育成コースは5000-10,000円程度の有料セミナーです。
   * 上記施設基準を満たしている施設で勤務していること。

**Trainerは下記のOSCE試験の受験やログブックの作成は不要**です。

**3. Traineeの要件（参考）**

**今回はTrainerコースのみが対象ですが、今後Traineeを指導するため、Traineeの要件も参考として以下に記します。**

Trainerが承認された施設では、Traineeとしてコルポスコピー教育を受けることが可能です。Traineeは以下の要件を満たすことで、Trainerになる資格を得ることができます。

1. **e-learningの修了**：IFCPCのe-learningコースを修了すること（有料、500 USD）。
2. **ログブックの提出**：コルポスコピー症例をログブックに記録し、Trainerの指導のもとで症例を管理し、レビューすること。記載したログブックはIFCPCに提出します。
3. **OSCE試験合格**：オンラインで実施されるOSCE（Objective Structured Clinical Examination）試験（英語）に合格すること。

**4. Trainer育成コースの開催概要**

* **開催日**：2025年7月16日（応募者多数の場合、翌日に2回目の開催を検討）
* **場所**：JSGO学術総会の会場もしくは近隣施設
* **内容**：イギリス人講師による英語での講義（同時通訳あり）
* **定員**：20-25名程度
* 人数制限があるので各施設から原則１名の受講とします

**5. アンケート内容と参加方法**

アンケートでは、次の項目についてお答えいただきます。

* **現地開催のTrainer育成コースを受講し、Trainerになる意思がある**
* 将来のTraineeが受講するe-learning にかかる費用を施設もしくは教室が（一部もしくは全額）負担する用意がある

アンケートへのご協力は、日本国内におけるコルポスコピー教育体制の整備に大きく貢献するものです。アンケート調査の結果に基づき、育成コースを１日で行うか２日で行うか（どちらも同じ内容ですので、２つ開催の場合にはどちらか一つの講座を受ければよい）の決定を行います。

**6. アンケート回収の締め切り**

* **締め切り**：2025年1月末日
* **提出方法**：専用ウェブフォームからご回答ください（後日URLをお知らせいたします）。

ご不明点や詳細については、JSGO事務局までお問い合わせください。皆様のご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

JSGO コルポスコピー教育小委員会